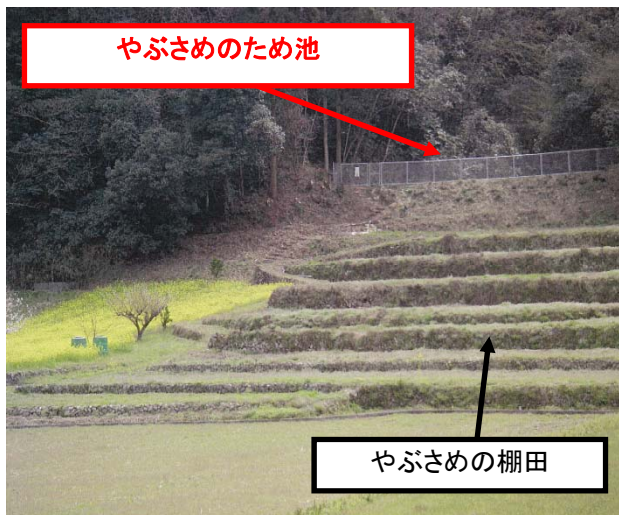


# やぶさめのため池

(やぶさめのためいけ)



湖面上のモリアオガエルの卵



やぶさめのため池

やぶさめの棚田

地域の人々による植栽



## ため池の概要

### □ため池の所在地

島根県江津市

### □ため池の特徴

地区内の消えゆく棚田とため池を復活させるため、十数年放置されていた農業用ため池を地元の人々の手で再生したもので、9枚の棚田の水源として利用されています。

地内にある井戸は、近くの市山八幡宮建立当初から神事の時の水取りに使用されていたと言い伝えられています。また、ため池直下の棚田は「やぶさめの棚田」と呼ばれ、流鏝馬の射場として使用されていたことが名前の由来となっています。

池はモリアオガエルの産卵場所となっており、また棚田周辺にはヤマアカガエル、イチョウウキゴケ、ケラ、ドジョウ等が多く見られます。また、子ども達の生き物観察や農業体験の場として活用され、世代を超えた交流の場、更に地域や高齢者の活力を呼び戻す場となっています。

ため池の復活が契機となって「地域の資源は地域が守る」という考えが浸透してきており、池の維持管理なども積極的に行われています。

## 関連情報